

構想の実現方策

1 強い農業・農村をつくる施策の展開

本構想の施策は，“食と花の都の発信”，“協働の取り組みの推進”，“農業経営の体質強化と地域振興の両輪による展開”を基本的な姿勢として展開します。

1-1 産業として魅力のある農業の確立

1 安心・安全な食料の供給と収益性の高い農業の確立

展開方針

本市の農業生産の柱である米をはじめ、各種農畜産物の生産性や付加価値を高め、安心・安全な食料の供給と収益性の高い農業を確立します。

1) 産地間競争に打ち勝つ「売れる米づくり」の推進

- ① 市場ニーズに応える
高品質な米づくりの推進
 - 高品質米の生産体系の確立
 - 用途別高品質米の生産促進
 - 「にいかた市産米」の消費拡大の促進
- ② 安心・安全な米づくりの推進
 - 環境保全型の米づくりの推進
- ③ 低コストな米づくりの推進
 - 低コスト生産技術の普及

2) 生産性の高い農業の推進

- ① 園芸産地の拡大（野菜，果樹，花）
 - 園芸作物の生産促進
 - 多様な新産地の育成
 - 園芸複合経営への発展促進
 - 野菜の青果市場への安定供給対策の推進
- ② 土地利用型複合営農の推進
 - 大豆等の土地利用型複合営農の推進
 - 水田の汎用化の推進
- ③ 畜産物の安定生産の推進
 - 畜産振興の推進
 - 高能力家畜の導入と育成
 - 食肉の安全性向上
- ④ 高生産性を目指す農業基盤等の整備
 - 地域特性に応じたほ場整備などの推進
 - 土地改良施設の機能維持・更新
- ⑤ 担い手の強化・育成
 - 担い手への農地利用集積の促進
 - 先進的技術の導入と経営管理の合理化等の促進
 - 個別経営体等の法人化の促進
 - 集落営農組織の育成

3) 買う人がうれしい『食と花』の提供

- ① 農産物のブランド化と販路の拡大 農畜産物のブランド化（園芸銘産品の制度拡大）
販売経路の多様化促進
食と花の総合アドバイザーによるPR
- ② 農産物の輸出 農産物輸出の促進
- ③ 消費者ニーズに即した
品目の導入と生産拡大 消費者のニーズを把握する仕組みの構築
- ④ 総合的フード基地の確立 商品開発組織の育成と商品化の促進
米を利用した新商品の開発促進
- ⑤ 新技術の研究・開発 産学官連携による研究・開発の推進
バイオリサーチパーク構想の推進
- ⑥ 農業を基盤とした新たな取り組み
への挑戦（大農業都市に向けて） 特区等の活用

4) 信頼感を高める安心・安全な食料の供給

- ① 信頼感を高める
安心・安全な食料の供給 トレーサビリティシステムの整備
農産物安全対策の推進

2 集落における営農環境の整備

展開方針

多様な担い手の就農促進とともに営農組織の活動の活性化により、農業を続けやすい環境を整備します。

1) 多様な担い手の育成・確保

- ① 新規就農（新規学卒就農者，離職就農者，定年帰農者等）の促進 担い手に育つまでの多角的な支援体制の整備促進
- ② 女性の経営参画や起業の促進 農産加工研修など新たな起業化に向けた機会の提供
- ③ 農業ヘルパーシステムの導入
（担い手への農業労働力の提供） 農家及び援農希望市民の情報の収集・提供
農業・農村をサポートする仕組みづくり

2) 営農組織の活性化

- ① 兼業農家の経営合理化の促進 農業機械の共同利用や作業受託の促進
仲介サービス体制の整備
- ② 農家組合などの集落組合活動の促進 農業水路等の維持に関する共同作業の促進

1-2 地域として魅力のある集落環境の形成

1 美しく自然あふれる農村の形成

展開方針

農村が有する多彩な魅力資源の発掘・保全・改善により農村の魅力を高めます。また、水辺や緑地、農地のネットワーク化やビオトープ^{*9}整備により、生物生息空間としての農村の質を高めます。

1) 田園に囲まれた新潟らしさを育む地域資源の保全・創出

- ① 市街地をやさしく包む田園の保全 ……魅力ある田園集落づくりの推進
広大な農業地域を管理する農地情報システムの整備
- ② 地域資源の発掘・保全 ……農家・非農家の連携による地域共同活動の支援
- ③ 住民の合意による田園景観・集落景観の形成（寄り道したくなる美しい農村の形成） ……住民提案型の美しい集落景観の整備

2) 水鳥が飛び交う水と緑のネットワークの形成

- ① 河川の清流化と農業用水路への環境用水^{*10}の導入等による水辺の環境改善 ……環境用水の導入や水路護岸の整備等による水辺環境の改善
- ② 水と緑のネットワーク形成による生態系の保全と創出 ……河川、潟湖、里山をつなぐビオトープのネットワークの形成

2 暮らしやすい農村コミュニティの形成

展開方針

農村集落の利便性や安全性など居住環境の向上を図り、暮らしやすい農村コミュニティを形成します。

1) 農村地域の居住環境の向上

- ① 就業機会の拡大、創出 ……農業者の多角経営の促進
- ② 田園居住の促進 ……集落の生活環境の整備促進
優良田園住宅供給等の仕組みづくり
- ③ 暮らしを守る排水対策の推進 ……水害の防止対策の推進
農業集落排水事業等の促進
流域水質保全機能の増進

2) 集落自治活動の充実

- ① 伝統文化の継承 ……伝統文化の継承
- ② 自治活動の充実 ……農家・非農家の連携による自治活動の促進
農村集落の価値評価と課題発掘のための地元学の推進

1-3 田園型政令市の豊かさとにぎわいの形成

1 互惠による都市・農村交流の促進

展開方針

農業者と消費者のつながりの創出・拡大や、農村の多面的効果の発揮により、都市と農村の互惠の関係を築くとともに、食と花の情報発信を進めます。

1) 農業者と消費者のつながりの創出・拡大

- ① 食育の推進
 -学校教育田の設置拡大
 -学校給食での地場農産物利用の拡大
 -消費者等への食育の展開
- ② にいがたの農産物の発信
 -「食と花の世界フォーラム」の開催
 -(仮称)食と花のにいがた交流センターの整備
 -(仮称)アグリパーク・国際農業研究センターの整備
 -地場農産物のPR
- ③ にいがたの食文化の発信
 -「にいがた」の食文化の発信
- ④ 地産地消・域産域消^{*11}・地産外商(消)^{*12}の推進
 -直売所の整備による流通の活発化
 -市内の広域的な地産地消流通システムの構築
 -地場農産物の供給システムの強化
 -流域産品の販売とブランド化の推進

2) 都市・農村交流の推進と多面的効果の発揮

- ① 都市・農村交流の推進(四季を通じたすこやか農村体験プログラムの提供)
 -田園都市型グリーン・ツーリズム^{*13}の提供
 -農業サポーターシステムの導入推進
- ② 水と緑と人のネットワークの形成
 -農業体験の拠点の整備
 -緑の田園ラインの整備
- ③ 農地の持つ防災機能の発揮
 -農地・農道の避難機能の向上
 -農地、排水施設の防災機能の向上

2 資源循環・環境重視型の地域づくりの推進

展開方針

環境保全型農業をはじめとした流域全体での環境保全や資源の循環利用により、自然豊かな環境にやさしい地域づくりを進めます。

1) 流域全体も含めた環境保全の推進

- ① 環境保全型農業の推進
 -環境保全型農業の取り組みの拡大
 -環境保全型農業の支援
 -環境保全型農業生産者の組織化促進
- ② 流域の水資源の保全と有効活用
 -流域住民の連携・交流の推進

2) 資源の地域循環システムの構築

- ① バイオマス等の利活用の推進
 -バイオマス利活用推進計画の策定と推進
- ② 耕畜連携^{*14}の推進
 -資源循環施設の整備推進
 -耕畜連携ネットワークの整備
 -水田を活用した自給飼料の生産拡大
- ③ 食品リサイクルの推進
 -食品廃棄物等の飼料化、堆肥・肥料化の促進

